

1 学年 薬物乱用防止教室

12月7日（月）、薬物乱用防止教室を実施しました。本校では、警察・薬剤師・学校の三者連携型の薬物乱用防止啓発プログラムDARPによる薬物乱用防止教室を取り入れています。

DARPは、ロールプレイングをとおして、薬物による心理社会的な対処法について実践的に学びます。

誘い役(教員):「疲れがとれて元気が出てくるいいものがあるんだよ。お前もやってみないか？」

校長先生登場！

学校薬剤師
前東先生登場！

ちょっと待って！
それは危険なものですよ！
…薬物が体に及ぼす影響や危険性をお話いただきました。

誘われ役(教員):「なんですか？それ…」

誘い役(教員):「やせ薬だよ。食欲がなくなって食べなくても平気なの。」

盛岡東警察署
小畑先生登場！

何をしているの？
それは本当にやせる薬！?
…実際に起きた事例を交え、薬物を乱用することで失うものは何かお話をいただきました。

誘われ役(生徒):「えー、それって本当に効くの？」

もし、身近な人に誘われたら…？断り方を考えよう！

私は絶対やらない！

そんなことやめて、
もっと自分を大切にしまよ！

< 生徒感想 (抜粋) >

- ・薬物を乱用しない勇気、断る勇気、止める勇気を持ちたいと思った。
- ・普通の風邪薬でも、使い方を間違えば、薬物乱用になることを初めて知った。